高松市公共施設再編整備実施計画 国分寺総合センター(旧国分寺支所) 国分寺総合センター 対象施設名 ☆地域包括支援センターサブセンター国分寺 所管課 ☆地域包括支援センター ☆国分寺保健ステーション ☆保健ヤンター 本計画作成年月 平成29年8月 公表年月 平成29年 高松市公共施設再編整備計画(案)の記載事項 16ページ、22ページ 記載箇所 総合評価 用途変更 目標使用年数 15年 建築年(主たる建物) 平成1年 3.311.30 m 直営 総延床面積 管理運営方式

高松市公共施設再編整備計画(案)1次及び本計画策定の経緯

平成17年度近隣6町との合併時から、そのまま所管区域を継承している支所を始めとした、市民の身近な行政機関である地域行政組織において、市政を取り巻く環境及び将来的なまちづくりの方向性を踏まえ、行政資源の再配分と効率的な運用を図る観点から、市民ニーズに的確に応えられる合理的な行政組織となるよう、再編に取り組むこととしている。このため「高松市公共施設再編整備計画(案)1次」(平成28年6月公表)において、「高松市地域行政組織再編計画」に合わせた見直しを行い、「用途変更」(総合センターへ移行)による「継続使用」とした。

本来は、「高松市公共施設再編整備計画(案)1次」の公表後、関係機関等との協議等を経て、実施可能となった場合に、本実施計画(案)を策定し、再編を進めるが、国分寺支所については、平成27年2月に策定した「高松市地域行政組織再編計画」において、市役所が提供する公共サービスのほとんどを、本庁組織に集約されている現体制を見直し、より市民に近いところで、幅広い行政サービスが提供できるよう、地域行政組織へ分散させることを目的とした「本庁ー支所・出張所」の二層構造を再編し、「本庁一総合センター ー地区センター(仮称)」の三層構造への移行を目指しており、本実施計画策定前の、28年度(29年1月30日)再編により、国分寺総合センターへ移行したため、本計画を策定する。

本計画の概要

高松市地域行政組織再編計画策定(H27.2)を基に、高松市公共施設再編整備計画(案)1次」(H28.6)を策定した。 それに基づき、高松市公共施設再編整備実施計画(案)を策定するべきであったが、その整備計画(案)に国分寺支所は 用途変更となっており、総合センターとしての開設(H29.1.30)が既に決定していたため、開設と実施計画(案)の作成 を並行して行った。

年次別計画					
平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
●高松	公市地域行政組織再 編	計画策定(27.2)●高松市公共施設再編整備計画(案)1次策定(28.6)移行準備(改修工事等)●国分寺総合センター開設(29.1.30)			
事業実施のための概算費用		52, 200千円(改修工事)			
見込まれる効果		これまで支所で取り扱っていた各種行政窓口サービスに加え、ライフサイクルイベントに係る手続き及び福祉サービスや利用ニーズが高い相談業務の充実等のため、地域包括支援センターサブセンターや保健ステーションを一か所に集中させ、地域住民の福祉や利便性の向上につながる行政サービスの提供が可能となるとともに効率的な運営が可能と見込まれる。			
その他					